

2020年2月28日

茨城県内のNPO法人及び市民活動団体の皆様
関係者の皆様

認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ
代表理事 横田 能洋
(公印省略)

新型コロナウイルスの感染拡大への対応などに関する ご意見ご提供のお願い

拝啓 余寒の候、貴団体ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大や、それに対する年度末を迎えた中での行事の中止、また特に2月27日の全国の公立の全小中学校、高等学校、特別支援学校に対する政府からの休校要請を受けて、大変な不安を抱えていることと思います。

ウイルスの感染拡大やそれが及ぼす社会的影響は、一つの災害だと思えます。このようなときこそ、市民が主体となった組織であるNPO法人及び市民活動団体は、お互いに不安を共有し、共感し、それぞれの取り組みから学び合い、連帯して助け合うことが求められると考えます。この危機の経験が、組織として準備してきた事業継続計画（BCP）の実践や、今後発生するその他の災害対応力の強化にもつながることと思います。

そこで当団体としては、新型コロナウイルスに対するNPO法人及び市民活動団体としての対応方法などの情報発信を適時行うことから、まず取り組みたいと思えます。

また、別紙のとおり皆様のご意見をお伺いする機会を設けます。不安やお悩み、想いを共有し、他者、他団体との対話のきっかけづくりにつながればと考えております。つきましては大変お忙しい中恐縮ではございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

このような非常事態だからこそ、一緒につながって乗り越えていきましょう。

敬具

記

目的	茨城県内のNPO法人及び市民活動団体、またそれらが支えている課題を抱えた当事者が、どのようなことに困り、不安を抱えているのか、どのような取り組みを行っているのか、地域社会に求めることは何かなどを可視化し、発信することを通じて、お互いに不安を共有し、工夫を分かち合い、取るべき対応が取れるようにする対話の機会をつくること。
対象	茨城県内のNPO法人や市民活動団体（法人格の有無や種類は問いません） ※ 活動分野は問いませんが、茨城県内の課題当事者を支えるセーフティネットづくりに取り組む活動を行っている団体を主に想定しています。
方法	別紙調査票による書面調査 ※ 書面の他、以下及びQRコードの特設ページ（スマホ回答可）からインターネットを通じてご回答いただけます。 < http://bit.ly/corona-npo >
成果物	・ 回答を集計し、報告書を取りまとめて、主にインターネットを通じて発信します。 ・ 報告書は報道機関にも情報提供し、調査結果が広く発信されるようにします。
回答期限	2020年3月5日（木）
備考	ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営及び関連するご連絡のみに使用致します。



本件に関するご返信先、お問い合わせ

特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモンズ
常務理事・事務局長 大野 覚

〒310-0031 茨城県水戸市大工町1-2-3 トモスみとビル 4階
みとしんビジネスセンター C-1

電話：029-300-4321 FAX：029-300-4320

eメール：info@npocommons.org

新型コロナウイルスの感染拡大への対応などに関するご意見回答票

送付先 FAX : 029-300-4320 eメール : info@npocommons.org

※ インターネット上でもご回答いただけます。集計作業の簡略化のため、できるだけインターネットを通じてご回答いただけますと幸いです。< <http://bit.ly/corona-npo> >

※ 例はあくまでも記入例です。記入例に囚われることなく、ご自由にお書きください。

※ 必要に応じて、回答欄の大きさ、ページ数を自由に変えていただいて構いません。



設問		回答欄	公開の可否 (不可のものだけ×)	
① 団体 情報	a. 団体名		×	
	b. 回答者役職名		×	
	c. 回答者名		×	
	d. 電話番号		×	
	e. eメール・アドレス		×	
	f. 活動地域	<input type="checkbox"/> 県内全域 <input type="checkbox"/> 県北 <input type="checkbox"/> 県央 <input type="checkbox"/> 県南 <input type="checkbox"/> 県西 <input type="checkbox"/> 鹿行		
	g. 活動概要			
② 団体 にとって	a. 活動にどのような影響 がありましたか？困っている ことは何ですか？	(例) 利用者の欠席が相次いだ、大きな行事を中止せざるをえなかった、事業が実施できないことにより委託費の返還を求められた、職員用のマスクを確保できずに困っているなど		
	b. これまでにどのような 対応、工夫をされてきたか？	(例) 行事を中止した、役職員及び利用者到手洗い、マスク着用を徹底させた、体調が悪い役職員及び利用者は自宅待機させたなど		
	c. (利用者の活動利用 や役職員の出勤がある場 合) どのようにそのルール を変更されましたか。(お 知らせなどが別紙であら ば、お送りください)	(例) 体温が 37.5℃を超えれば職員の出勤を見合わせる、必ず体温を毎回報告させる、体調に少しでも異変があれば利用者の活動利用を自粛させるなど		
	d. 今後どのような影響が あると思われますか？	(例) 小さな子どもがいる職員が出勤できなくなりシフト編成に困る、職員が退職せざるを得なくなる、職員がいなくなり事業実施が困難、学校が急に休学となったがすぐに自分の団体では対応ができない、施設で提供する食品のロスが生まれるなど		
	e. どのようなサポートが 必要ですか？	(例) 具体的に何をすべきか教えてほしい、他団体と悩みを共有したいなど		
	f. 今後取り組もうと考 えていること、他団体にも参 考となる工夫などがあれば 教えてください。			
③ 団体 の活動 利用者 にとって	a. これまでにどのような影 響がありましたか？困って いることは何ですか？	(例) ウイルスに感染するのではないかと大きな不安で活動に来れなくなった、保護者からの問い合わせにうまく答えられなくて困っている、学校に行けなくなったことで子どもの食事が心配など		

新型コロナウイルスの感染拡大への対応などに関するご意見回答票

設問	回答欄	公開の可否 (不可のものだけ×)
<p>b. 今後どのような影響があると思われますか？</p>	<p>(例) よりひきこもってしまうのではないか、子どもたちが学校に行けなくなったことで学習支援が必要になるが団体として対応しにくいなど</p>	
<p>④ 今後地域で必要なことは何だと思えますか？</p>		
<p>⑤ 行政など他の組織に希望することは何ですか？</p>		
<p>⑥ 全国一律で公立校の休校が要請されるなど、多様性や当事者性、つながりを大事にしてきた市民社会にとって辛い時期に直面しているかと思えます。利用者や役職員がウイルス感染しないよう安全性に十分配慮しつつも、つながりを維持するために行っている工夫、あったら良いと思うこと、また何があるとそれが実現できるかなど、想うことをご自由にお書きください。</p>		
<p>⑦ 地域社会へのメッセージをお書きください。</p>		
<p>⑧ その他ご自由にお書きください。</p>		